

山武北小学校

コミュニティ・スクール(CS)だより



令和4年12月1日発行 No.2

山武北小学校「学校運営協議会」

学校教育目標(スローガン)

「一人一人が輝く『笑顔』いっぱい山武北小」

発行者：山武北小学校運営協議会

電話 0475-89-1040

山武北小学校の第2回学校運営協議会(授業参観、協議会)を11月18日(金)に実施しました。前回協議されたボランティア募集において委員の働きかけにより、地域連携が広がってくるなど、本協議会の意義が確認できるスタートとなっています。

第2回学校運営協議会 開催(概要紹介)

【報告】

◆学校から

- ・各種行事は、感染症対策をしながら実施できている。

◆委員から

- ・特になし

◆市教委から

- ・人事異動により、教育委員会担当1名が変わった。



【議事】

(1) 現状について

(学校から) ①山武北小の様子(学校だより、HPより)

- ・さくら連絡網(メール配信システム)の活用。(欠席、早退等の連絡や健康観察)
- ・HP「校長室から」では、子どもの様子を随時配信。
- ・各学年行事では、地域の方々とふれあいながら体験活動を実施。
(「ふるさとを愛する心」や「感謝の気持ち」を育成)

②R4 全国学力・学習状況調査結果

- ・国語、算数、理科の正答率では、全てにおいて全国や県の平均を上回ることができた。
- ・国語の長文読解、算数の四則が混ざった計算、理科の内容を理解し的確に記述する問題に課題。
- ・家庭学習の取組や家庭でのゲームやSNSの取組の時間に課題。(子どもへの指導と保護者に家庭でのルールを決めることなどを働きかけてく。)

③R3 学校評価アンケート結果

- ・「学習への取組」に保護者と児童、教職員との意識差。
(授業に意欲的、家庭学習に課題)
- ・困ったときに家族や先生に相談できない児童が数名いる。
(相談窓口の周知徹底、教育相談の充実、SOSの出し方教育の実施)
- ・授業改善(子どもの実態把握と個に応じた指導を実施)
- ・通学路について心配している保護者が多い。
(児童への安全指導、通学路の安全点検、行政への働きかけを実施)
- ・地域の教育力を生かした取組に課題。(保護者や地域とともに子ども達を育てていくという意識を高めながら、教育活動を実施)



④山武北小サポート隊

- ・朝の安全防犯では、有志によって行われている。学校付近にもう1名募集。

(委員から) ①サポート隊についてのプリントはどのように配付されているか。(学校：メール配信や児童を通して全家庭に配付。地域への配付。委員の方に協力をいただいた)

い。)

②サポート隊の調整は誰がするのか。他の学校ではどうしているのか。(学校：調整役の方がいるとありがたいが、現在は教頭。教育委員会：コーディネーターがいる学校もある。誰か推薦していただけるとよい。)

③サポート隊の取りまとめは、教育委員会でできないか。(教育委員会：一括して募集は考えていない。山武中学校区で相談していくのはどうか。委員：委員であればよいが、難しい。)

④外国籍児童は、言葉がわからないのに授業がわかるか。(学校：日本語指導教室を設置し、子どもの発達段階に合わせて別室で指導している。)

⑤コロナ禍が落ち着いたたら、以前のようにクラブ活動を手伝いたい。

⑥通学路で危険箇所の歩く場所について意見。(学校：より安全な道や歩き方を検討し、児童に指導していきたい。)

(2) 特色ある学校づくりに向けて

特色ある学校づくりのためには、教育課程をどうするか、学校行事をどう工夫するか、そしてその実現に向けどのような職員構成を考えるかの要素があります。

本校では地域の実態に即した職員の任用について意見交換され、それに基づく内容を教育委員会に要望していくこととしました。

(3) その他

・特になし

【授業参観の感想】

◆子ども達の様子について

- 授業に一生懸命に取り組んでいる。タブレットを使いこなしていて凄いと思った。授業の進め方が変わってきた。
- 全体を見ることができて、楽しそうで好感がもてた。
- 子ども達が、先生の話真剣に聞いていた。
- 先生の問いかけに子ども達からいろいろな意見が出ていて、とてもよかった。

◆先生方の様子について

- 子どもの人数が少ない分、きめ細かく丁寧に指導していた。
- 先生方も落ち着いていた。とてもわかりやすい。
- 授業力のある先生がたくさんいて、このことも北小の学力向上に繋がっていると思った。

◆校舎・運動場について

- 学校がきれいになっている。掲示物も綺麗。児童の作品を大切にしていることがわかる。



◆その他

- 9月の人権教室、梨園での質問などで子どもと関わり、よい時間をもてた。お礼の手紙をいただきそれが励みになる。やりがいを感じている。
- 5年生の道徳の授業(スマホに潜む危険)では、課程でも気をつけていかなければと思った。
- 児童個人のタブレット活用で、今何をしているのか先生が見られるのはよい。
- なかよし学級を復活してほしい。
- △タブレット活用で、児童の視力の関係が気になる。

次回の協議会は令和5年2月10日となります。今年度最後の協議会となり、学校評価にもとづく評価等、今年度のまとめとなります。コミュニティ・スクール初年度でまだまだ課題が多いかと思いますが。来年度に向けての方向性等も協議したいと思います。委員の皆さん、次回もよろしくお願いいたします。また、当日傍聴希望の方は、事務局または学校までご連絡ください。

